

平成30年度「えひめ教育の日」推進会議定期総会 教育長あいさつ

平成30年5月28日（水）
県庁第一別館11階会議室

「えひめ教育の日」推進会議定期総会の開催に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

皆様方には、日頃から、本県の教育行政の推進に格別の御協力をいただきますとともに、「えひめ教育の日」の普及・啓発に多大な御尽力を賜っておりますことに、この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。

御案内のとおり、人口減少・少子高齢化の進展や核家族化、人間関係の希薄化などの社会情勢の変化により家庭や地域の教育力の低下問題が指摘されて久しいところですが、近年では、超スマート社会の実現に向け、人口知能やビッグデータの活用など技術革新が進み、社会・生活が大きく変わる新たな局面を迎えています。

教育現場においては、子どもたちがこのような社会を自ら切り拓くための資質・能力の確実な育成が求められており、改訂された学習指導要領においては、子どもたちに必要な力とは何かを地域や社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」が重視されているところです。

県教育委員会といたしましても、学校・家庭・地域が連携した教育を推進するため、昨年度から、地元企業等の協力を得て、中学生の職場体験学習を従来の3日間から5日間に拡充し、中等教育学校3校でモデル実施したところ、着実な成果が得られたことから、今年度は、実施校を73校に拡大して取組むこととしております。さらに、地域社会や地元企業等と連携した魅力ある学校づくりや地域住民等の参画によるボランティア活動、放課後子ども教室等の取組みを進め、社会総がかりで、未来を担う子どもたちの健やかな成長を支援することとしております。

「えひめ教育の日」は、昨年度10周年の節目を迎えたところではありますが、どうか皆様方には、引き続き「えひめ教育の日」及び「えひめ教育月間」における活動をはじめ、関連事業の実施や県民へのPRなどにより、県民総ぐるみで教育について考える意識の醸成に一層御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

「えひめ教育の日」が県民一人ひとりの心に根付き、「愛顔あふれる愛媛県」の実現につながることを願いますとともに、御参会の皆様方の御健康と御活躍を心からお祈り申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。